



xG-1

●導入実績

☆Jリーグ

・愛媛FC・YSCC横浜

☆関東大学サッカー1部 ☆関東大学サッカー2部

・筑波大・早稲田大・日本大・青山学院大

☆北海道大学1部 ☆高体連

・北海道教育大☆・明桜高・丸岡高・国見高



●導入高校（明桜高校／秋田）インタビュー

写真

サッカー部スローガン
近年の実績

①導入前後の変化

・数値面

- 1) 走行距離
- 2) 強度
- 3) スプリント回数

・意識面

- 1) 走力のデータを見て、取得し続けて、何を感じましたか？
- 2) データを見て、日々のトレーニングにどう落とし込みをしましたか？
- 3) 現状から成長していくために、個人、チームとして大きく変わった点はどこですか？

グラウンド内

グラウンド外

●②成果

個人、チームの課題をトレーニングに落とし込み、実践、取り組んだ結果
どういう成果、結果を得られましたか？

③導入後の効果

- 1) 選手自身の考える力の養成
- 2) 選手間のコミュニケーションの機会の増加⇒共通理解の向上
- 3) スタッフ陣と共有することによる、信頼関係の向上

xG-1は導入してからが、本当のスタート！！

●製品の活用ポイント

★日々データを取り続ける 練習～試合まで
⇒自分達の実力（数値）の平均を設定、把握
チーム、個人の強み、弱みの理解

★チーム内の約束事、基準の設定
⇒常にどのチームを見て、取り組むのか
調子が悪くても、常により越えなくてはならない強度の設定
達成度の確認

★データ比較
⇒前回、1週間、1ヶ月、半年、比べてどう変わっているのか
他チーム（地域強豪、全国常連）との比較

【データを活用したプロによるセミナーの実施】 ※年4回想定

セミナー例	講師例
① プロの現場におけるデータ活用方法 ～育成年代での取り組み方～	・東京ヴェルディ 山本氏 ・筑波大 小井土監督
② 身体ケア ・プレー強度上がることでの疲労の蓄積変化 ・グラウンド（芝／人工芝／土）変化による 筋肉や骨への影響	・TSR トレーナー
③ 栄養と食事 ・試合後のリカバリーの食事内容 ・体を強く、より動けるようにするための食事とは	・アスリートフードマイスター 資格保有者
④ メンタル ・常に勝つチームの心理状態とは ・日々の練習から何を意識するのか	・(株)ユーフォリア 金子氏
⑤ プロサッカー選手の実情 ・サッカーと仕事の両立 ・セカンドキャリア	・YSCC横浜 西山選手

●映像製品 x G-Liveとの連動

リアルタイムタグ付け

リアルタイム配信

xG-1と連動することで、高度な分析も可能！

★保護者の方にとってもメリット★

会場に行けなくても
お子さんの試合が視聴可能

今日よかったシーンを
一緒に見て振り返れる

x G-1、x G-Liveを導入することで
⇒選手意識の向上
カテゴリ問わず、見てくれる人がいることによるモチベーションアップ
主体的に動くようになることでチームが強くなる、個人が成長する
そんな製品です！！